

タイトル	植林から製造・販売まで一貫した事業展開による木材活用	
概要	森林管理による用材の有効活用を目的に、植林から販売・建設までの一貫した事業展開を行う。また、産直施設「森の駅」を運営し、森林への理解と地産地消の促進に取り組んでいる。	
管理方法・技術的視点	<p>調査・植林から販売・建設までの流れは以下の通り。</p> <p>①調査・植林(現況調査による森林施業計画の立案)</p> <p>②育樹(スギだけでなく広葉樹も含めた適所適木を基本とした植林と管理を実施)</p> <p>③伐採(再造林を考慮した伐採作業を実施)</p> <p>④製造(スギ、ヒバ、アカマツ、広葉樹等様々な樹種に応じた特殊な注文にも対応。土木工事用構造物から住宅用の内装材やテーブル等の製作も手掛ける)</p> <p>⑤販売(民間研究会や他社との共同開発による製品開発や販売を展開)</p> <p>この他、台風等の災害により発生する被害木を森林整備の一環で搬出し、加工・販売を行ったり、治山ダム工事等に使われる木製型枠パネル等も製造。森林への理解と「地産地消」の促進を目的に、産直施設「森の駅」を運営している。</p>	
備考	<p>建設業界での経験を生かして当会社を設立。造林・素材生産をはじめその後製材部門を開始。現在植林から製材品販売までを一貫事業で実施。平成16年に地元・関係機関との協力で「森の駅」を建設、「人と森林との共生」をコンセプトに経営。</p>	<p>植林～建設まで一貫した事業の循環</p>
場所・主体	秋田県仙北市 有限会社門脇木材	
URL等	http://www.hana.or.jp/~kadowaki/index.html	